

# 京都府の地震活動

## 令和5年（2023年）8月

第 36 卷 第 8 号

### 京都地方気象台

#### 目 次

震央分布図、概況	・・・ 1
震央分布図、断面図	・・・ 2
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・ 3
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・ 4
【地震一口メモ】顕著な災害を起こした地震の名称基準と付け方について	・・・ 6

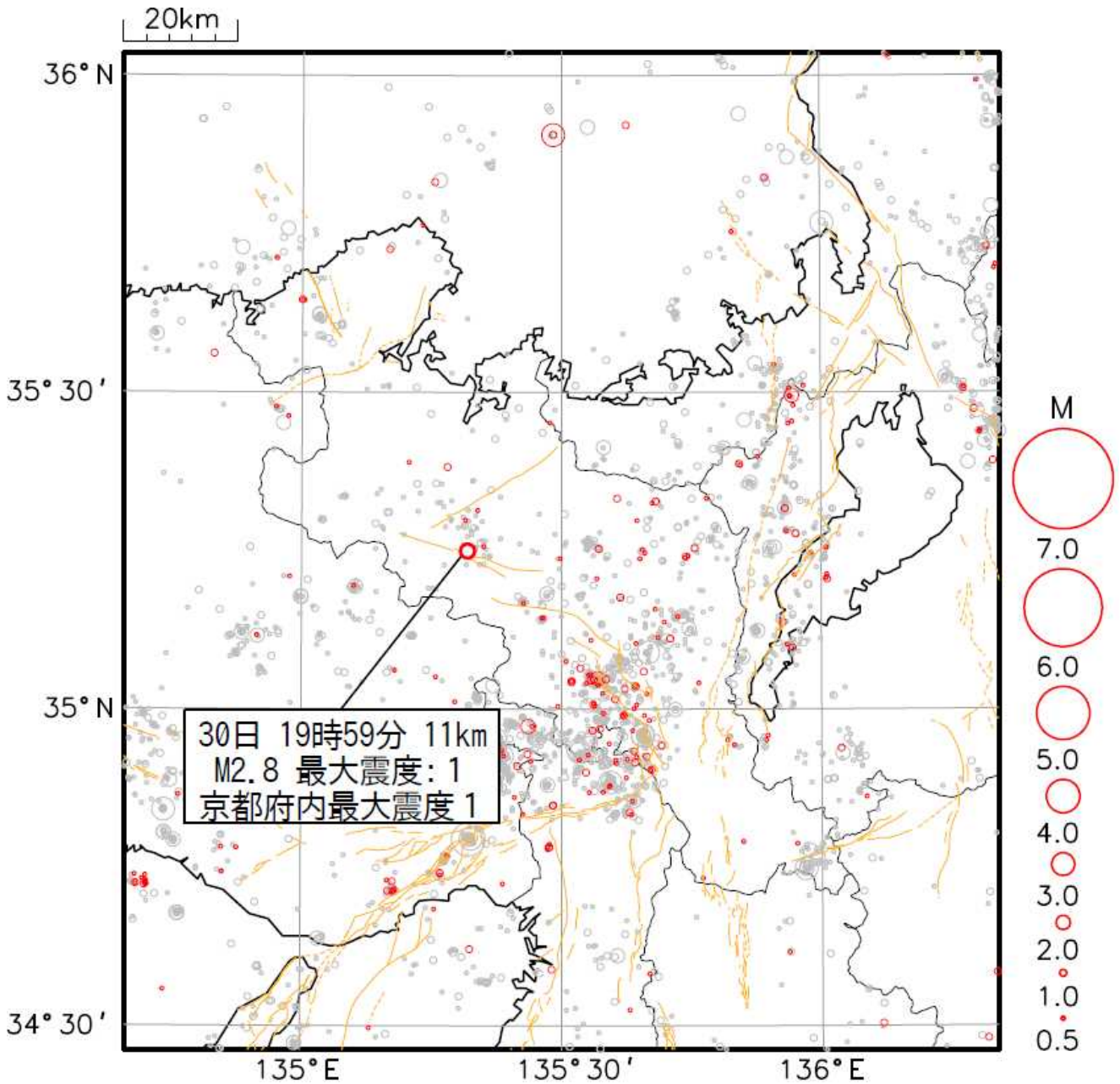
『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

## 震央分布図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・（2022年9月1日～2023年8月31日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$ ）
- ・2023年8月の地震を赤く表示（総数235）
- ・震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに応じたサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、深さ、マグニチュード（M）、最大震度及び京都府内で震度を観測した地震については京都府内最大震度を付記。
- ・オレンジ色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

### 概況

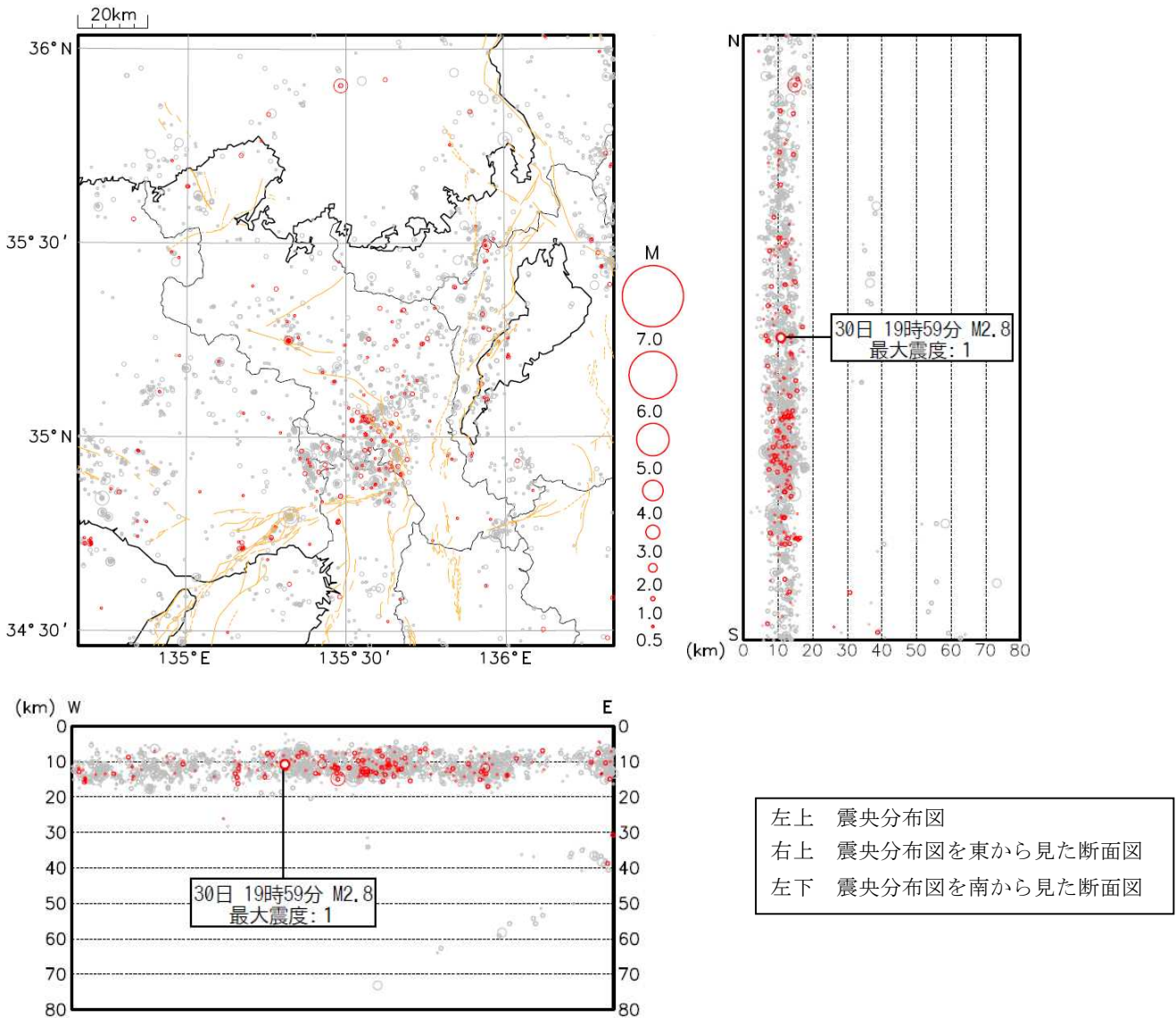
8月中、震央分布図内で観測したマグニチュード2.0以上の地震は5回、震度1以上の揺れを観測した地震は1回でした（7月はそれぞれ7回、3回）。

京都府内で震度1以上を観測した地震は2回ありました（7月は2回）。

19日14時07分 福井県嶺北の地震（図の領域外：深さ10km、M4.3）により、京都府京都市右京区、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、亀岡市、伊根町、与謝野町、南山城村で震度1を観測したほか、東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度3～1を観測しました。

30日19時59分 京都府南部の地震（深さ11km、M2.8）により、京都府京丹波町で震度1を観測しました。

### 震央分布図、断面図（マグニチュード0.5以上、深さ0～80km）



- ・（2022年9月1日～2023年8月31日、深さ0～80km、 $M \geq 0.5$ ）
- ・2023年8月の地震を赤く表示（総数235）
- ・震源を表す「○」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、マグニチュード（M）、最大震度を付記。
- ・橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

深さ数 km～約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震（地殻内地震）、深さ約 30km～約 60km に分布している地震は、沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

## 京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表（2023年8月）

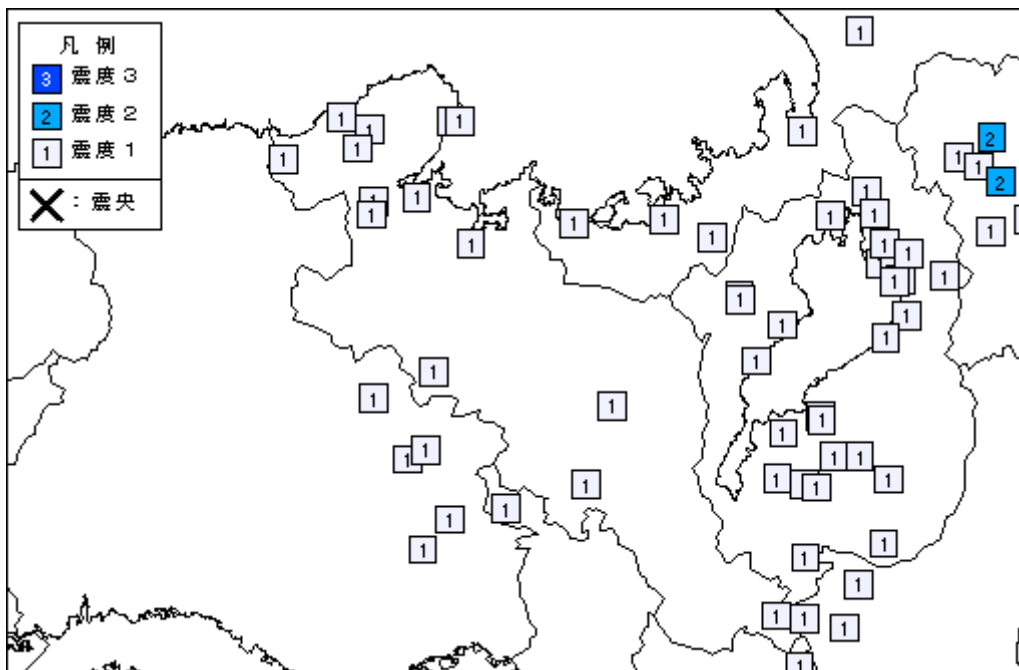
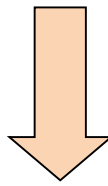
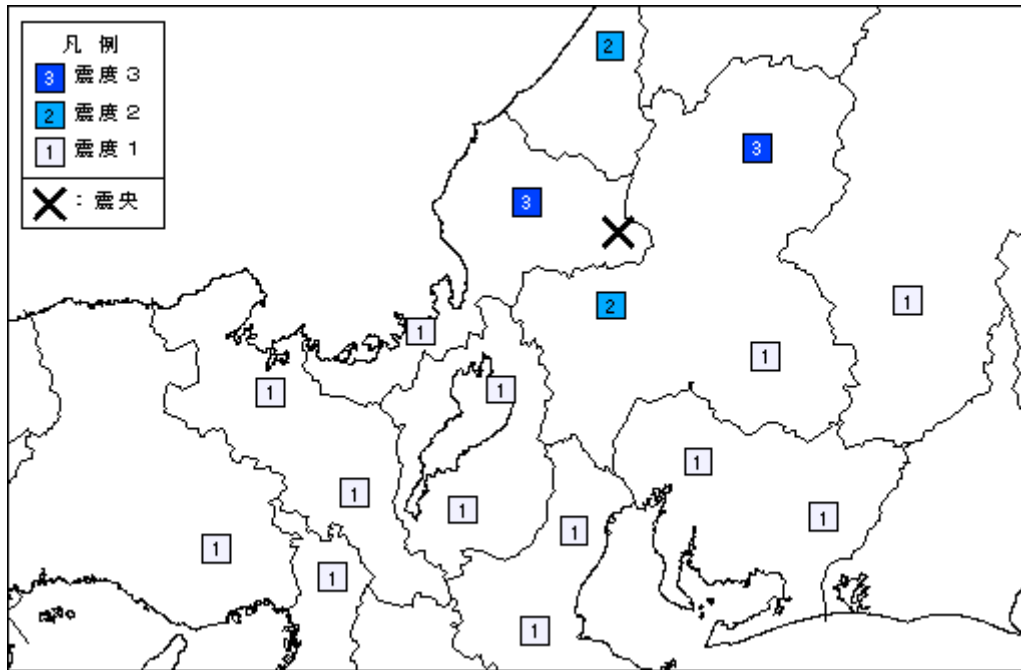
番号	観測日時		震央地名	北緯	東経	深さ	規模
	月日	時分		(度分)	(度分)	(km)	(M)
①	8月19日	14:07	福井県嶺北	35° 54.2′	136° 41.6′	10	4.3
②	8月30日	19:59	京都府南部	35° 14.9′	135° 19.1′	11	2.8

地域	震度観測点	所属	各地の震度		地域	震度観測点	所属	各地の震度	
			①	②				①	②
北 部	福知山市内記	気	-	-	南 部	京都伏見区竹田	自	-	-
	福知山市長田野町	防	-	-		京都伏見区醍醐	自	-	-
	福知山市三和町千束	自	1	-		京都山科区安朱川向町	防	-	-
	福知山市夜久野町額田	自	-	-		京都山科区西野	自	-	-
	福知山市大江町河守	自	-	-		京都西京区樫原	自	-	-
	舞鶴市下福井	気	1	-		京都西京区大枝	自	-	-
	舞鶴市浜	防	-	-		宇治市宇治琵琶	気	-	-
	舞鶴市北吸	自	-	-		宇治市折居台	防	-	-
	綾部市若竹町	自	-	-		亀岡市安町	気	1	-
	宮津市柳縄手	自	1	-		亀岡市余部町	防	-	-
	伊根町亀島	防	1	-		城陽市寺田	自	-	-
	伊根町日出	自	1	-		向日市寺戸町	自	-	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	-	-		長岡京市開田	自	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	1	-		八幡市八幡	自	-	-
	京丹後市峰山町	自	1	-		大山崎町円明寺	自	-	-
	京丹後市大宮町	自	-	-		久御山町田井	自	-	-
	京丹後市丹後町	自	-	-		京田辺市田辺	自	-	-
	京丹後市久美浜市民局	自	1	-		井手町井手	自	-	-
	京丹後市網野町	自	1	-		宇治田原町立川	自	-	-
	京丹後市弥栄町溝谷	自	1	-		笠置町笠置	自	-	-
与謝野町加悦	自	1	-	和束町釜塚	自	-	-		
与謝野町岩滝	自	-	-	精華町南稲八妻	自	-	-		
与謝野町四辻	自	1	-	南山城村北大河原	自	1	-		
南 部	京都北区大宮西脇台町	自	-	-	京丹波町坂原	気	-	-	
	京都上京区藪ノ内町	自	-	-	京丹波町橋爪	自	-	-	
	京都左京区広河原能見町	防	-	-	京丹波町本庄	自	-	1	
	京都左京区田中	自	-	-	京丹波町蒲生	自	-	-	
	京都中京区西ノ京	気	-	-	南丹市美山町島	自	-	-	
	京都中京区河原町御池	自	-	-	南丹市日吉町保野田	自	-	-	
	京都東山区清水	自	-	-	南丹市八木町八木	自	-	-	
	京都下京区河原町塩小路	自	-	-	南丹市園部町小椋町	自	-	-	
	京都南区西九条	自	-	-	木津川市加茂町里	自	-	-	
	京都右京区京北周山町	自	1	-	木津川市木津	自	-	-	
京都右京区太秦	自	-	-	木津川市山城町上粕	自	-	-		

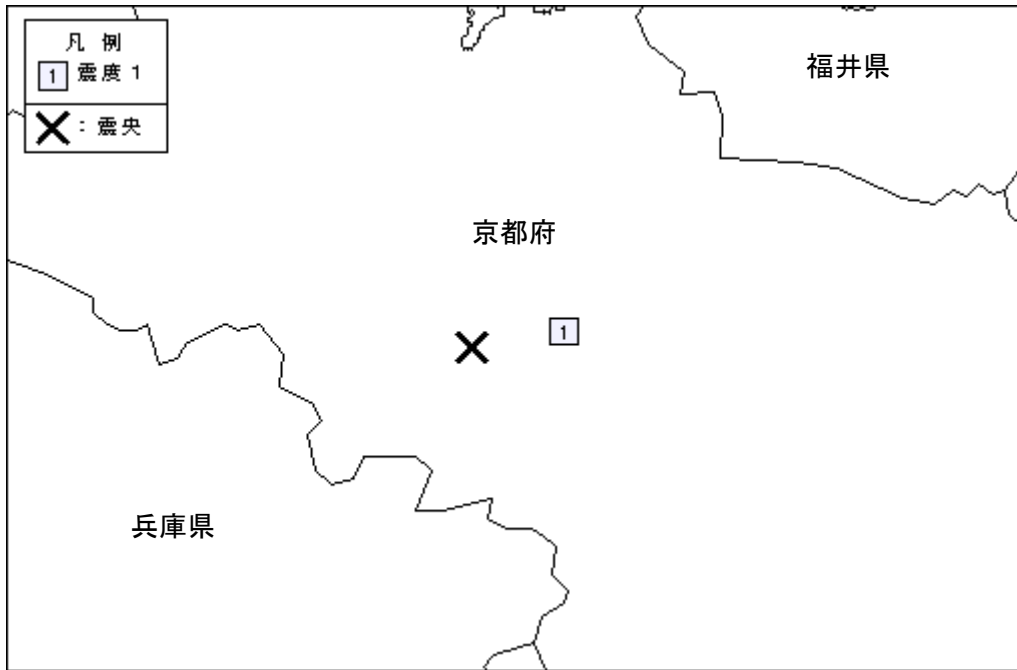
注1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注2：表○数字は、8月に京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

① 8月19日 14時07分 福井県嶺北の地震 (M4.3、深さ10km) の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



② 8月30日 19時59分 京都府南部の地震 (M2.8、深さ11km) の震度分布図 (観測点別)



## 【地震一口メモ】

### 顕著な災害を起こした地震の名称基準と付け方について

気象庁では、顕著な災害を起こした自然現象について名称を定めることとしています。名称を定めることにより、防災関係機関等による災害発生後の応急・復旧活動の円滑化を図るとともに、当該災害における経験や貴重な教訓を後世に伝承することを期待するものです。気象（台風を除く）、台風、地震、火山現象が対象となり、それぞれ命名の基準や名称の付け方があります。地震においては下記の通りです。

#### ア 名称を定める基準

##### (ア) 地震の規模が大きい場合

陸域： M7.0 以上（深さ 100 km 以浅）かつ最大震度 5 強以上

海域： M7.5 以上（深さ 100 km 以浅）であり、かつ最大震度 5 強以上または津波の高さ 2 m 以上

(イ) 顕著な被害が発生した場合（全壊家屋 100 棟程度以上の家屋被害、相当の人的被害など）

(ウ) 群発地震で被害が大きかった場合等

#### イ 名称の付け方

原則として、「元号年＋地震情報に用いる地域名＋地震」とします。

なお、定めた名称は、一連の地震活動全体を指します。また、アの基準を満たす地震が複数発生した場合には、原則として一連の地震活動が始まった時点の元号年を用います。

地震の名称を定める基準及び付け方（気象庁ホームページ）

また、気象庁では発生した「地震」に対して名称を定めていますが、地震により発生した「災害」に対しては政府が別の名称を付けることがあります。例えば、気象庁が名称を定めた「平成 7 年(1995 年)兵庫県南部地震」による災害は、政府として「阪神・淡路大震災」、「平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震」による災害は、政府として「東日本大震災」と呼称するなど、それぞれ地震を指す場合と災害を指す場合とで使い分けられています。なお、最初に命名された地震は、昭和 35 年 5 月に発生した観測史上最大の「チリ地震津波」です。京都府内で発生した命名地震はありませんが、命名地震「昭和 58 年(1983 年)日本海中部地震」は、京都府沿岸でも津波が到達し被害をもたらしました。

気象庁ホームページ「顕著な災害を起こした自然現象の名称について（平成 30 年 7 月 9 日）」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/meishou/meishou.html>

気象庁ホームページ「気象庁が名称を定めた気象・地震・火山現象一覧」

[https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/meishou/meishou\\_ichiran.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/meishou/meishou_ichiran.html)